

研究課題名「ガドリニウム鼓室内投与による内耳窓透過性・内耳病態の検索」 に関する情報公開

1. 研究の対象

2006年以降、難治性メニエール病、難治性突発性難聴で、鼓室内に薬剤投与を予定している方や内リンパ水腫があるかどうか特に確認したい方で文書による同意をいただいた方。

2. 研究目的・方法

内耳窓の透過性を利用する治療法において、透過性の程度を知ることは重要なことであり、本研究の主目的です。また、ガドリニウム造影剤は、内耳の外リンパに入っていくので外リンパと内リンパの境界がわかれば、内リンパ水腫の程度を画像で知ることができます。鼓膜経由にガドリニウムを鼓室内に注射器を用いて注入し、その後、MRI撮影を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

MRI画像所見、病歴等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：名古屋市昭和区鶴舞65
名古屋大学医学系研究科耳鼻咽喉科 寺西 正明（研究責任者）TEL:052-744-2323